

経営学科	教授	有吉 秀樹	大学院の授業担当有
教育活動			
教育実践上の主な業績		年月日	概要
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)			
1	学生の授業参加意識向上に向けた取り組み	2006年4月～現在	担当科目の一部においては、学生の参加意欲を高めるため、ケーススタディ学習やグループワーク、グループ発表などを導入している。また、講義スタイルを採用している科目であっても、理論ばかりでなく、企業実務での応用例などを十二分に盛り込み、企業経験のない学生がイメージしやすいように心がけている。
2	学生の質問を聞きだす工夫	2006年4月～現在	グループワークにおいては、常に教壇から降りて学生の間に入り、質問のし易い雰囲気を作るとともに、作業の進捗状況のモニタリングや適正な方向への議論の交通整理に努め、有意義な質問の誘発を促している。
3	外部講師の活用	2011年4月～現在	全学部横断的な科目においては、外部講師を効果的に活用し、専任教員では伝えきれない実践的な内容をカバーしている。
4	企業との共同企画	2013年5月～現在	毎年大学2年生を迎えたゼミ生を中心に日本を代表する大手企業のマーケティング戦略を立案、プレゼンテーションさせるプロジェクトを実施。対象企業のトップ層やミドル層に複数回にわたってインタビューを行うなど、立てた仮説の検証過程を重視し、地に足のついたプロジェクトとなるように心がけている。
2 作成した教科書、教材、参考書			
1	「経営学a」の教材作成		ベンチャー企業設立の経緯を述べた自主プリント教材を作成。ケーススタディ学習、グループワーク、グループ発表の材料として学生に利用させている。
2	『企業価値向上のマーケティング戦略』(中央経済社、2007年3月)		企業戦略から個別商品の販売戦略に至るフレームワークを理論・実務の両面から詳細に記述し、マーケティング論の講義に活用。2010年1月に増刷を果たした。
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等			
4 その他教育活動上特記すべき事項			
学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)			
年月日		活動内容	
2002年4月～2003年3月		吉田秀雄記念事業財団第36次助成研究対象者	
2002年4月		日本経済新聞社ビジネススクール講師としてセミナー開催	
2002年5月～現在		日本商業学会正会員	
2003年4月～2004年3月		吉田秀雄記念事業財団第37次助成研究対象者	
2004年7月～現在		墨田区内の中小企業を対象とした経営支援コンサルティングの実施	
2005年4月～現在		日本インストアマーケティング学会正会員	
2012年11月～現在		経営行動科学学会正会員	
2012年11月～現在		日本マーケティング学会正会員	
その他			